

広報

みどり

2005

1

No.479

平成17年1月10日発行

最終号

TOPIX

- 新年のごあいさつ
- 緑町閉町式典

発行
編集

緑町まちづくり課
〒656-0192
兵庫県三原郡緑町広田広田1064
TEL (0799) 45-0390(代)
FAX (0799) 45-1499
ホームページアドレス
<http://www.midori-t.org/>



淡路の中心で故郷への愛を叫ぶ

1月3日、緑町として最後の成人式が町民センターで開催されました。

南あわじ市を迎える記念すべき年、大きな夢や希望に胸を膨らませ、新しい人生のスタートをきりました。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます



緑町長
金山 和永

明けましておめでとうござ
います。
皆様お揃いで輝かしい新年
を迎えられ、謹んでお喜び申
し上げます。

日ごろは、町政各般にわた
り深いご理解とご協力を賜
り、誠にありがたく厚くお礼
申し上げます。

昨年は、大変な台風の年で
もありました。日本列島へは
十度にわたる襲来を受け、特
に二三号では大変な被害を受
けました。被災されました多
くの皆様に心からお見舞いを
申し上げますとともに、早期
の復旧、復興がされますよう
祈念して止まないところで

緑町では、半壊七世帯、一
部損壊六世帯、床上浸水六世
帯、床下浸水五四世帯、公共
土木災害三七件、農地、農業
用施設災害五四一件、被害額
約九億三千五百万円を想定し

ています。まさしく、昭和四
十年災害に匹敵する大きな災
害となっています。現在、災害
復旧に向けて、国の査定を受け
ておりまして、査定終了が一
月末となり、順次、復旧工事を
進展させることとしています。

さて、一月十一日をもって
南あわじ市が発足いたします。
緑豊かで幸せなまちづくり
を基本理念として、昭和三十
二年緑村が発足し、早や四十
七年、「光陰矢の如し」の例
えのように、あつという間に
半世紀が過ぎ去りました。

この間、歡喜に満ちた日々、
また悲しさに打ちひしがれた
時、幾度となく繰り返しなが
ら、住民の総意と努力を結集
して、この素晴らしい緑町の
建設を進めて参りました。

今、ここに三原郡四町が合
併し南あわじ市が発足いたし
ます。緑町が閉町されること



緑町議会議員
石金 政宏

新年明けまして、おめでと
うございます。

町民の皆様方には、お健や
かに輝かしい新春をお迎えの
こととお喜び申し上げます。

旧年中は、町議会にご支援、
ご協力を賜り厚くお礼申し上
げます。

さて、我が町、緑町は、昭
和三十二年七月十日に広田村
と倭文村の二村が合併し、以
来四十七年余りにわたり、「
光と水と緑のまちづくり」
を合言葉に緑町総合計画を基
本指針に、時流の変化に即応
しながら町政を推進し、絶え
間なく発展を遂げてきたとこ
ろでございます。

その間、幾多の先人達の絶

え間ない努力の結集により、
自然と融和した素晴らしいま
ちづくりがなされて来たところ
でございますが、地方

分権や少子高齢化の急速な進
展など、取り巻く情勢の変化
により、全国規模での合併が
進む中、三原郡四町合併によ
る南あわじ市として、新たな
スタートを切ることとなりま
した。

いよいよ、緑町も一月十日
をもって閉町いたしますが、
我がふるさと緑町の素晴らし
さを持続し、新市の南あわじ
市に移行したいものだと考え
ております。

終わりにりましたが、町
民の皆様方の新市への参画を

の一抹の寂しさはありますが、
新市への希望と夢を膨らませ
る期待でいっぱいでありませ
す。

私たちは、この合併を自らの
住民投票により、方向を選択し
決定したものであります。結
果を誇りに思うと同時に、ま
た責任を負うものであります。

「緑町よ、ありがとう」と
感謝を申し上げながら、新市
南あわじ市の中で、この地域
のさらなる発展を祈りつつ、
私たち自らが汗をかき、新た
なまちづくりに参画し邁進し
なければなりません。

これが今、生きてここに住
んでいる私たちの責務であ
り、子供たちや孫たちに、い
いまちをつくってくれて、あ
りがとう：といわれるような
まちづくりを、お互いの誓い
としなければなりません。

最後になりましたが、一月
十日をもって本職のほか秀睦
雄助役、下條倭子収入役、不
動伸教育長は、合併により退
任いたします。皆様から賜り
ましたご高配に心からお礼申
し上げますとともに、本年も、
皆様のご健勝ご多幸をお祈り
申し上げます、年頭のごあ
いさつといたします。

お願い申し上げますととも
に、皆様方のご健勝ご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
新年のあいさつといたします。



2005年

新年のごあいさつ

緑町閉町式典

～緑町の歴史に幕を閉じる～



▲功労者の皆さん

47年の締めくくり



▲式辞を述べる金山町長

いよいよ緑町がその歴史に幕を閉じることとなりました。昭和32年7月10日、広田村と倭文村が合併して以来47年余りの年月を経て、平成17年1月11日、西淡町、三原町、南淡町と合併し、南あわじ市が発足します。合併も間近に迫った12月18日、緑町閉町式典が町民センターで開催されました。式典には、約160名の方々にご出席いただき、一人ひとりが思い思いの緑町を振り返りました。

心に残る贈りもの

功労者表彰や来賓祝辞の後、緑町のあゆみを綴ったスライドを上映しました。このスライドは、緑町記念誌から抜粋して過去、現在、未来の緑町の姿を紹介したものです。学生メッセージでは、広田小学校6年生の納靖宏くんが、自分の家にある、結婚と入学の節目に植えた梅の木にまつわる話を発表。また、倭文中学校3年生の戸川晃くんは、緑町で育ったこれまでの思

い出やふるさとを大切に思う気持ちを発表されました。続いて、コーラスグループ「グリーンハーモニーひまわり」による、緑町合併20周年（昭和52年）に制定した「緑町町歌」や、4・29グリーンフェアのテーマソング「まちは幸せ夢気流」の歌声が流れると、思い出と期待が入り混じり、目頭を押さえる参加者も見られました。

緑町ありがとう



▲47年間、緑町のシンボルだった町旗を降納

式典の最後には、金山町長、石金議長、倭文小学校6年生の片山璃菜さん、広田中学校3年生の東玲那さんにより町旗が降納されました。先人の方々のすばらしい知恵や、ふるさとへの情熱に思いをはせ、47年間、緑町のシンボルだった町章に感謝しながら、ゆっくりと惜しまれつつ降納されました。

功労者表彰

緑町の四十七年に及ぶ歴史に幕を降ろすにあたり、公共の福祉の増進に精励され、町政の振興発展に貢献された方々を町長から一人ずつ表彰しました。受賞者は次の方々です。（順不同、敬称略）

○特別表彰

故前田 昌巳
高木 薫
不動 雅宣
大道 仁史

○地方自治の振興発展に貢献された方

納 友二
島田美代次
廣地 宏
松井 睦機
鯉森才治郎
萩山 利夫
小林 重明
松井 判文

○社会福祉に貢献された方

秀 亨
立花 保
中谷 のぶ
西村 眞
横木 道夫

○民生の安定に貢献された方

上田 治郎
長尾 文夫
稲本 幸雄
清水 正博

○社会奉仕活動で貢献された方

長尾 芳一
吉田 寧子
緑町老人クラブ連合会

○産業の振興発展に貢献された方

故上田 勝朗
立花 亀治
井本 丞

○文化・スポーツの高揚に貢献された方

川崎 廣
山野 嵩
上野満洲夫
多田 宗儀
五尺踊保存会



▲町長から1人ずつ表彰

緑町記念誌

閉町にあたり、緑町の歴史を後世へ語り継ぎ、未来に夢と希望がふくらむ記念誌を発行。



このたび、緑町記念誌を発行しました。

区長さんを通じて町内のご家庭に配布いたしました。お手元に届いていないご家庭がありましたら、一月十一日以降、左記へお問い合わせください。

（問い合わせ）
南あわじ市緑総合窓口
センター（緑庁舎内） ☎ 四一三〇〇一

心に残しておきたい 感動のメッセージ

緑町閉町式典では、「光と水と緑のまち
緑町」がなくなるにあたり、小中学生二人
から、緑町の思い出や、緑町に感謝したい
こと、南あわじ市への希望などをつづった
メッセージを発表していただきました。

緑町がなくなり、南あわじ市が誕生する
という歴史的な場面に関わっていただいた
お二人は、新しい時代を担う子供たちの視
点から素直な思いを伝えてくれました。会
場では、メッセージを聞きながら胸が熱く
なり、緑町を惜しむ気持ちが入み上げてき
て、目頭を押さえる参加者もみられました。
感動を与えてくれたメッセージを紹介し
ます。

「ぼくのふるさと緑町」

広田小学校六年生 納靖宏

ぼくの家の鳥小屋の前に梅の木が四本あります。それぞれ大きさが違います。おじいちゃんに聞くと、「一本目は、お父さんとお母さんが結婚したとき、二本目は、お兄ちゃんが小学校に入学したとき、三本目は、ぼくが小学校に入学したとき、四本目は、ぼくが小学校に入学したとき、それぞれプレゼントされて、植えたんだよ。」と、教えてくれました。ぼくは、あらためて梅の木を見ました。よく見ると、確かに木の大きさが違います。一本目は、十五年もたつ



▶メッセージを読む納靖宏くん

で、鳥小屋の屋根より大きくなっていて、ぼくの太もぐらしいの太さがあります。二本目は、八年前に植えた木で、ぼくの腕ぐらゐの太さがあります。三本目は、六年目を迎えて、ぼくの手首ぐらゐの太さで、四本目は妹のように、まだまだ背も低いです。思い出してみると、春には桃色の花が四本とも咲いていました。

おじいちゃんが植えてくれた四本の梅の木は、ぼくたちが気づかなくても、春が来て花を咲かせます。梅の木をながめながら「ぼくも、人から気づかれなくても、自分がないといけないことは、自分なりにしっかりとおこなわなといいけないな。」と、思いました。

「緑町への思いをこめて」

倭文中学校三年生 戸川晃

光と水と緑の町、緑町。僕はこの光溢れる緑町が大好きです。

南あわじ市になっても、みんなが、木や花にふれ、感動したり、いろんなつながりがあるもてたりする市であってほしいです。また、ぼくら子ども達も、いろんな思い出がつくれることを楽しみにしています。

僕はこの町に一九八九年に生まれました。緑町は、地理的に見ると淡路島の中心部に位置し、現在約六千三百人の人が暮らしています。

この緑町も来年一月十一日には、西淡町・三原町・南淡町と合併して南あわじ市となります。ここで僕が育った緑町について、少し振り返ってみようと思います。

緑町は素晴らしいところがたくさんあります。今僕が通っている中学校は、施設や設備

が充実し、思う存分本を活用し、また、みどりネットを利用したパソコン学習ができました。一年生のころには自然体験学習として、ハチ高原へスキー実習に行くこともできました。これは緑町に通っている僕たちだけが体験できた研修でした。

また、学校の向こうに感応寺山が見え、朝七時と夜九時になると感応寺の方から心地よい音楽が流れてきては、励まされ、癒されました。毎年恒例の感応寺への元旦歩こう会も、僕は父と登るのが楽しみでした。頂上からは町が一望でき、麓のサンライズ淡路やふれあい公園はみんなの憩いの場になっています。

ふれあい公園には多くの自然があり、健康マラソンや二年に一度の町民大会、四月二十九日のグリーンフェアなど、いろいろなイベントにたくさんの方が訪れました。僕はこれらの全てが町の活気な

のだと思います。僕はこれからも、ふれあい公園がみんなの憩いの場として、いつまでも気軽に立ち寄れる公園であり続けてほしいと願っています。

それから緑町には、広田梅林という有名な梅林もあります。広田梅林は毎年春になるときれいな花を咲かせ、梅のよい香りがあたり一面に広がります。僕は広田梅林も緑町の観光の地としてみんなで手入れて保持してほしいと思います。

最後に、僕はこれからもこの地域で成長していつかは社会へ出て行きますが、僕が生まれ育った緑溢れるこの町を、みんなに誇れるよう、ふるさとを大切に思っていく気持ちを持って持ち続けたいと思います。



▲閉町式典の様子



▶メッセージを読む戸川晃くん



ありがとう緑町
ありがとう
皆さん

四十七人、一人ひとり顔が違うように、緑町が歩んできた四十七年には、二年に歴史の重みを感じます。笑ったり、泣いたり、怒ったり、騒いだり、いろいろな出来事があった四十七年。みんなで築いてきた緑町の歴史が、いよいよ幕を閉じます。その間、広報みどりにご登場いただきました大勢の方々、また、長年ご愛読くださいました皆さんに心から感謝申し上げます。本当に長い間、ありがとうございました。

老人クラブ友愛訪問

十二月二十二日、緑町老人クラブ連合会（廣地宏会長）の三役が、歳末助け合い運動の一環として広田保育園、倭文保育園、緑風館、さくら苑を訪れ、みかんを配られました。廣地会長は、「今年には災害など激動の年だったので、来

年はもっとよい年になってほしい。また、元気に年を越せますようにという思いを込めて配っています。」と、老人クラブの恒例事業である本活動の主旨を語りながらみかんを配布されました。



▲みかんを手渡す廣地会長（倭文保育園）

版あわじ町緑

元旦歩こう会

一月一日、「元旦歩こう会」が行われ、子供から高齢者まで約四百人が、役場、土井集落センターの二カ所の登山口から感応寺山頂に集まりました。山頂では、恒例となった記念タオルやもちの配布、新年の運だめしも兼ねた福引き大会が行われました。また、今年にはたこあげや羽子板など昔の遊び道具が用意され、老若男女がいつしよになってお正月気分を満喫しました。

この日、町内唯一の高山参りの名所である感応寺が大いにぎわいました。



▲山頂までもう一息



▲今年も盛り上がりを見せた福引き大会

人権作文コンテスト

全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会淡路地区予選に、島内十七校から四千三百十六名の応募があり、町内二校から二名が受賞されました。受賞されたのは、次の方々です。おめでとうございました。

（敬称略）

○銅賞
小峰有香子（広田中一年生）
「いじめ」
橋本 瞳（倭文中三年生）
「障害者問題」



▲橋本瞳さん



▲小峰有香子さん

民生委員・児童委員等辞令交付式

任期満了に伴う新しい民生委員・児童委員、主任児童委員が、十二月一日付で厚生労働大臣および県知事から委嘱され、十二月三日、町民センターで辞令交付式が行われました。今回委嘱された委員および担当地区は次の通りです。（順不同・敬称略）

○民生委員・児童委員
吉井 壤（山添）
奥田 民子（山添）
北平伊代子（川向・みどり）

が丘・川向住宅・川向岡住宅

足立 昌憲（広田上）
藤江 淳（中田）
金山 一彦（大丸・堂丸団地）
衣笠千代子（市場・畠住緑広田）
藤江 義和（不藤・広田南）
田中 高洋（中筋）
井實 甲一（徳原・中山・三洋寮）
平池 啓子（長田）
前川 弘子（神道）
武田 實（庄田）

主任児童委員

金輪 弘子（土井）
北脇 節子（安住寺）
米田 恵美
福岡 妙子



▲辞令を受け取る平池啓子さん

三原郡四町消防団合同初出式

一月三日、三原郡四町消防団合同初出式が西淡町民グラウンドで行われ、約千人が集まり、消防団員としての決意を新たにしました。

今年、行政合併に伴い消防団も新体制の下、新しくスタートします。初出式では郡消防協会長表彰をはじめ、消防・防災活動に貢献された団員に感謝状などが贈られました。

なお、緑町の受賞者および新入団員は次の方々です。

（順不同・敬称略）

三原郡消防協会長表彰

▽山添 山本恵生▽広田 宮崎典弘▽中筋 田中康生▽中筋 第二 下條謙一郎▽長田 山野貴弘▽神道 東正広▽庄田 藤田正義▽土井 楮大尚▽安住寺 安井孝文

緑町消防団長表彰
▽山添 酒井健一郎▽広田 納義弘、岡田真▽中筋 今出和豊▽中筋 第二 田中章文▽長田 永田和秀▽神道 前川哲也▽庄田 藤井秀紀▽土

井 川池裕二▽安住寺 北脇 康智
緑町長感謝状
▽山添 片山浩一、蔭山尚孝▽広田 入谷芳郎、森脇一徳、長尾実也、井元洋、山崎典久▽中筋 武田進、原浩、野上進次▽中筋 第二 田中宏明▽庄田 長谷敦司▽土井 山崎 和幸

緑町消防団新入団員

▽山添 長田充洋、石濱文敏▽広田 炬口直樹▽中筋 小林友和、高木淳、脇本真司▽中筋 第二 中田竜介▽長田 庄野真隆▽庄田 大道康宏、森隆太、富岡敏晃▽神道 山口直樹▽土井 土居巧治



▲代表で受賞する酒井健一郎さん

農林業センサスの実施について

平成17年2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2005年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される大切な調査です。1月下旬から農林業を営んでいる皆さんの所に調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況などを記入していただきますので、ご協力をお願いします。

○調査の対象
すべての農林業関係者（農家、林家、農林業を営んでいる会社など）

○問い合わせ
南あわじ市総務部秘書広報室
☎43-5002



南あわじ市長選挙の立候補予定者説明会のお知らせ

南あわじ市長選挙の立候補予定者説明会を、下記のとおり開催しますので、関係者（各陣営3名以内）の方はお集まりください。

- 1日 時 1月13日（木） 午後2時～
- 2場 所 南あわじ市中央庁舎 別館会議室【三原町（南あわじ市）市善光寺18番地27】
- 3問 合わせ 南あわじ市選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

南あわじ市(旧緑地区)ゴミの出し方の変更について

1月から、以下のとおりゴミの収集方法が変わりますのでご協力
 よろしくをお願いします。

◎ゴミ袋…可燃ゴミ袋 大(80cm×65cm=現行サイズ、1包
 20枚)630円、小(80cm×45cm、1包20枚)420
 円の2種類になります。
 不燃ゴミ袋は廃止になり、収集方式が変わります。

◎新市での収集計画 収集ステーション=資源ゴミ収集ステーション

収集日程	収集品目	収集場所
毎週火・土曜日	可燃ゴミ 燃えるゴミ	ゴミ集積場 (変更無)
毎月第1月曜日	資源ゴミ アルミ、スチール缶、牛乳パック(青いあみ袋で収集)	収集ステーション (変更無)
毎月第2月曜日	資源ゴミ 無色、茶・緑・黒・青色(その他)のビン	収集ステーション (変更無)
毎月第3月曜日	資源ゴミ 新聞、雑誌、ダンボール(変更無、コンテナ不使用)	収集ステーション (変更無)
毎月第4月曜日	資源ゴミ ペットボトル・トレイ(あみ袋で収集) 衣類(ひもで十字に縛ってコンテナへ)	収集ステーション (変更無)
毎月第5月曜日	有害ゴミ (新規) カセットガスボンベ・スプレー缶、 蛍光灯・水銀温度計等	収集ステーション (変更無)
毎月第2金曜日	不燃ゴミ (新規) 資源ゴミ以外の缶など金属類・資源ゴミ 以外のガラス、陶磁器類(コップなど食器、 板ガラス、化粧品等のビンなど)・小型家 電類など(資源ゴミ同様コンテナへ投入)	収集ステーション (変更無)
毎月第4金曜日	粗大ゴミ テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機以外 の家電品、家具、建具など(変更無)	ゴミ集積場 (変更無)

平成17年2月1日から

緑町の指定ごみ袋が 使用できなくなります

①南あわじ市ごみ袋の販売を平成17年1月11日
 から開始しますので、1月11日以降は新市のごみ袋
 をご使用ください。また、ごみ袋は、各総合窓口セン
 ターなどで購入いただけます。

②移行期間として緑町指定ごみ袋は平成17年1月末
 日まで使用できますが、それ以降は使用できません
 のでご注意ください。

◎問い合わせ= 南あわじ市市民生活部生活環境課
 ☎43-5024

新指定袋取扱店募集

現在、緑町では役場、倭文支所、農協広田・倭文支所、シル
 バー人材センター等でごみ袋を販売しています。このたび
 の合併に伴い、南あわじ市では新たなごみ袋販売取扱店を
 募集しています。皆様のご協力をお願いします。

◎問い合わせ
 南あわじ市市民生活部生活環境課(三原庁舎) ☎43-5024

災害関連確定申告説明会および 給与所得者のための集合指導のご案内

次の日程で説明会および集合指導を実施します。給
 与所得者のための集合指導は、確定申告の作成から受
 理までを行えます。ぜひこの機会にお越しください。

1 確定申告説明会

会場名	開催日時	対象者	実施内容
南あわじ市 西淡公民館	1月26日 (水)	午後2時 ～4時	事業 所得者 申告書書き方、 農業所得、 雑損控除
		午後6時30分 ～8時	給与 所得者 雑損控除関係

2 給与所得者の災害関連集合指導

会場名	開催日時
南あわじ市 西淡公民館	2月10日(木) 午前10時～ 午後3時

◎問い合わせ 南あわじ市市民生活部税務課
 (三原庁舎) ☎43-5022

成人式を迎えられた皆さんに!!

ご成人おめでとうございま
 す。皆さんには心からお祝い
 申し上げます。

ご存じのとおり成人になら
 れるといろいろな権利が認め
 られます。皆さんに認められ
 る重要な権利の一つとして選
 挙権があります。同時に是
 非とも記憶に留めておいてい
 ただきたいものも一つあり
 ます。それは、検察審査会
 の審査員に選ばれる資格を持
 つということです。

検察審査会制度とは、検察
 官の仕事に国民の声を反映さ
 せようという目的でできたも
 のです。例えば、交通事故や
 詐欺など犯罪の被害にあって
 警察や検察庁に訴えたのに検
 察官がその事件を起訴してく
 れない。この様な場合に、検
 察官の不起訴処分不服のあ
 る人の申し立てを受けて、事
 件を調べ直し、検察官の処分
 のよしあしを審査するのがこ
 の制度なのです。検察審査会
 は、選挙人名簿の中からくじ
 で選ばれた十一人の審査員に
 よって構成されます。成人に

なられた皆さんは、この検察
 審査員に選ばれることがあり
 ますので、選ばれたときは進
 んでこの仕事にご協力いた
 きたいと思えます。

なお、詳しくは、洲本検察
 審査会事務局 ☎二二一三〇
 二四、洲本市山手一丁目一
 十八号(神戸地方裁判所洲本
 支部内)にお問い合わせくだ
 さい。

11月26日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
経営構造対策事業被害防護柵整備工事(中筋工区)	三原郡緑町中条中筋地内	金13,839,000円(税込み)	金13,545,000円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)	第2回入札金額 (税抜き、単位:円)
光洋建設(株)	13,200,000	12,900,000
入谷緑化土木(株)	15,000,000	13,000,000
(株)立花組	14,800,000	13,090,000
(株)金山工務店	16,950,000	13,100,000
(株)武田工務店	14,000,000	13,150,000
(株)斉藤工務店	16,700,000	13,180,000
(株)上田組	17,000,000	

12月9日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
町道大戸平見線道路改良工事	三原郡緑町広田中筋・中条中筋地内	金48,216,000円(税込み)	金47,250,000円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)	第2回入札金額 (税抜き、単位:円)
(有)廣田工務店	47,000,000	45,000,000
光洋建設(株)	47,360,000	45,100,000
(株)上田組	47,400,000	45,200,000
近江建設	47,550,000	45,200,000
(株)武田工務店	47,100,000	45,300,000
入谷緑化土木(株)	47,300,000	45,300,000
(株)立花組	47,200,000	45,350,000
(株)斉藤工務店	47,150,000	45,400,000
(株)金山工務店	47,250,000	45,500,000
(株)上田建設	47,800,000	45,500,000
前川建設(株)	47,600,000	45,530,000
(有)斉藤建設	47,500,000	45,600,000
(株)柴田工務店	47,550,000	45,600,000
栄新商事(株)	47,750,000	45,610,000
有賀土建(株)	47,700,000	45,630,000
(株)山野工務店	47,350,000	45,650,000
(株)櫻本組	47,800,000	46,500,000

12月9日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
町道畑ヶ田地蔵線他1路線道路改良工事	三原郡緑町広田広田地内	金21,787,500円(税込み)	金21,315,000円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)
(株)立花組	20,300,000
(株)武田工務店	20,500,000
(株)斉藤工務店	21,000,000
光洋建設(株)	21,000,000
入谷緑化土木(株)	21,400,000
(株)金山工務店	21,200,000
(株)上田組	21,500,000
(株)山野工務店	21,500,000
(有)斉藤建設	21,700,000
近江建設	22,000,000
(有)廣田工務店	22,000,000
(株)上田建設	22,200,000
前川建設(株)	22,300,000
(株)柴田工務店	22,500,000
有賀土建(株)	22,800,000
栄新商事(株)	23,000,000
(株)櫻本組	23,000,000

12月9日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
町道油谷線道路改良工事	三原郡緑町中条徳原地内	金43,071,000円(税込み)	金41,790,000円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)	第2回入札金額 (税抜き、単位:円)
(有)斉藤建設	41,800,000	39,800,000
(株)上田組	43,150,000	40,300,000
(株)金山工務店	43,150,000	40,350,000
前川建設(株)	43,800,000	40,350,000
(株)立花組	43,500,000	40,500,000
(株)櫻本組	44,300,000	40,500,000
入谷緑化土木(株)	42,950,000	40,550,000
有賀土建(株)	44,000,000	40,730,000
(株)武田工務店	42,700,000	40,790,000
近江建設	43,000,000	40,800,000
(有)廣田工務店	42,500,000	41,000,000
(株)柴田工務店	43,600,000	41,000,000
光洋建設(株)	44,500,000	41,090,000
(株)上田建設	43,550,000	41,200,000
(株)山野工務店	43,200,000	41,220,000
栄新商事(株)	44,150,000	41,300,000
(株)斉藤工務店	44,500,000	41,330,000

12月15日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
山添橋拡幅工事	三原郡緑町山添地内	金46,872,000円(税込み)	金45,412,500円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)
(株)斉藤工務店	43,250,000
三原開発(株)	45,000,000
(株)武田工務店	45,100,000
淡路土建(株)	45,500,000
(株)立花組	46,000,000
(株)森長組	46,500,000
(株)宮本土建	46,900,000
入谷緑化土木(株)	47,200,000
(株)金山工務店	47,600,000
光洋建設(株)	47,600,000
(株)山野工務店	47,900,000
全淡建設(株)	48,500,000
(株)坂本建設	48,600,000
太田土建(株)	49,000,000

12月15日
入札分

工事名	工事場所	予定価格	落札金額
広田梅林拡張工事	三原郡緑町広田広田地内	金104,580,000円(税込み)	金99,750,000円(税込み)

入札者氏名	第1回入札金額 (税抜き、単位:円)	第2回入札金額 (税抜き、単位:円)
入谷緑化土木(株)	102,000,000	95,000,000
(株)森長組	119,500,000	95,500,000
栄和興業(株)	129,000,000	97,000,000
(株)西島土建	125,000,000	97,500,000
光洋建設(株)	121,000,000	98,000,000
(株)洲本建設	138,000,000	98,000,000
三原開発(株)	122,000,000	98,800,000
(株)斉藤工務店	115,000,000	99,000,000
淡路土建(株)	119,000,000	99,000,000
(株)立花組	120,000,000	99,500,000
全淡建設(株)	124,800,000	99,900,000
(株)武田工務店	120,000,000	100,000,000
(株)土居建設	132,000,000	100,000,000
(株)金山工務店	135,000,000	100,000,000
(株)宮本土建	128,500,000	100,500,000
(株)坂本建設	123,000,000	101,000,000
堀建設(株)	125,000,000	101,500,000

美研写真コンクール2004日本を撮ろう

あなたの写真が本になります。改めて日本を見つめてみたら、その美しさに新鮮な驚きを覚えます。あなたの「今」を永遠に残しませんか。

■募集内容(テーマ)

日本ならではの美しい自然、文化、伝統、人々の営みなどの写真

■賞・表彰

- ◎最優秀賞 < 1名様 > 賞金50万円+個人作品集企画出版+合同作品集掲載
- ◎優秀賞 < 2名様 > 賞金10万円+合同作品集掲載
- ◎特選 < 3名様 > 賞金5万円+合同作品集掲載
- ◎入選者 < 100名様 > 合同作品集掲載

■応募規定

スライド作品=35ミリ判~4×5判。必ずマウントに入れる。
プリント作品=カラー・モノクロ可。いずれも四切、ワイド四切
※作品には画題、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影データ(使用カメラ・レンズ・絞り・シャッター速度・フィルム名)を明記した応募用紙もしくはお手持ちの紙(書式は問いません)を添えてください。

■応募締切 1月31日(消印有効)

■応募先 〒150-0001 原宿駅前郵便局留

「美研写真コンクール2004 日本を撮ろう。」事務局

■問い合わせ 同事務局 ☎03-5485-0020

『自衛隊生徒制度』をご存知ですか?

約2年半ないし3年間は、陸上・海上・航空自衛隊とも一般の高校と同じ学科と各種技術の基礎を学びます。その後、それぞれ専門的な技術を学び、卒業後は各部隊や機関で活躍します。生徒教育3年間終了時には、高等学校卒業資格を取得できます。

自衛隊生徒の待遇

- 身分: 特別職国家公務員
- 給与: 初任給152,300円(16.4.1現在)
- 賞与: 期末・勤勉手当(ボーナス)年2回 6月・12月
- 昇給: 年1回
- 衣食住: 全員が駐屯地(基地)で生活し、宿舎は無料、食事・一部の被服類・寝具については、支給または貸与
- 休日・休暇: 週休2日制、年次休暇(24日/年)など
- 高校教育: 陸上・海上・航空自衛隊生徒として入隊すると同時に高等学校(通信制)入学。(通信制教育の経費=年間約25,000円は自己負担)

■問い合わせ 自衛隊淡路募集事務所 ☎24-2449

みどり公民館だより

第309号
緑町中央公民館

南あわじ市図書利用者カードについて

一月十一日以降、南あわじ市内四カ所の図書館(室)で本を借りる場合、「南あわじ市図書利用者カード」が必要となります。このカードは、南あわじ市内の最寄りの図書館(室)で申請書に記入して交付を受

けることができます。なお、申請には、本人確認ができる証明書(運転免許証、保険証、学生証など)の提示が必要です。※一月十日までは本の貸し出しは休止しております。(返却可)

図書室から新着図書案内

●トゲトゲぼうや
今村葦子作 金の星社
友達を探しに森へでかけたハリネズミのトゲトゲぼうや。願いはかなうでしょうか? 心がぽかぽかするお話。

●せんべいざむらい
今江祥智作 佼成出版社
くる日もくる日も、せんべい屋に通う息子を見かねた父親が息子に聞いただと、「せんべいがえしのけいこでございませう。」さて、一体どんな技!

●悪刑事(わるでか)
森東博著 徳間書店

●警視庁警部補の名和平太
まもなく四十五歳を迎え出世の見込みもない彼に、ある日突然ビッグ・チャンスが訪れた! 奇想天外抱腹絶倒の警察小説。

●パベルの犬

突然妻を亡くしたポール。警察は事故死と断定したが彼は納得できない。唯一の目撃者は愛犬のローレライ。ポールは、犬に言葉を教えれば、妻の死の真相が分かるのではと考え、孤独な言語レッスンを始めた...

第24回淡路島うずしおマラソン 全国大会参加ランナー募集

- 期日 2月27日(日)雨天決行
- 受付 午前7時20分~8時30分(福良小学校運動場)
- コース 南淡路うずしおライン(日本陸上競技連盟公認コース)
- 参加料 一般 3,000円
高校生以下 2,000円
ファミリー 3,000円(一家族2人目から1,000円)

- 種目と参加資格(年齢は平成17年2月27日現在とする)
 - ・ハーフマラソン(男子)陸連登録者(中学生は除く)
 - ・ハーフマラソン(男子)陸連未登録者
 - ・10kmマラソン(男子)陸連登録者
 - ・10kmマラソン(男子)陸連未登録者
 - ・5kmマラソン(男子)年齢制限なし(小学生は除く)
 - ・2kmマラソン(男子)小学生(4年生以上)
 - ・ハーフマラソン(女子)15歳以上(中学生は除く)
 - ・10kmマラソン(女子)年齢制限なし(小学生は除く)
 - ・5kmマラソン(女子)年齢制限なし(小学生は除く)
 - ・2kmマラソン(女子)小学生(4年生以上)
 - ・2kmマラソン(ファミリー)個人、家族、団体、小学校3年生以下、幼児(3歳以上)は保護者同伴のこと

○申込期限 1月14日(金)まで(厳守のこと)

○申し込み・問い合わせ

淡路島うずしおマラソン全国大会事務局(南あわじ市南淡庁舎内)
☎53-1212

安心拠点づくり 目指して

このたび、緑町社会福祉協議会の寄贈によりヘルストロン(交流高圧電界保健装置)およびマッサージチェアが各地区の集会所、老人福祉センター、緑保健福祉センター、倭文支所に設置されました。これは、緑町社協が善意銀行の払い出しをして、地域に還元したもので、地域のふれあい交流、健康づくりなどに生かされるものと期待されます。



ヘルストロンの効果を確認

子育て学習センター

▲アンパンマンの登場に大喜び(広田中学校体育館)

▲12月11日、町民センター前で餅つき大会

1月のすこやかケロンパ

ひろばあそび 日 時 毎週月・火・水・金曜日 8:30~12:00

②人形劇団“おひさま公演”
1. 広田保育園にて1月13日(木) 10:30~11:30
2. 倭文保育園にて1月20日(木) 10:30~11:30

お知らせ
①新年おたのしみ会
日 時 1月11日(火) 11:00~12:00

人形劇に参加の方は、直接保育園の方へお出かけください。(自由参加です)

☎44-3008林まで

その他の新着図書

(児童書)

- 富士山の大研究 P.H.P.研究所
- まるごと一冊ダジャレなぞぞ 本間 正夫著
- しろいやみのほてで きむら ゆういち作・絵
- くいしんぼうさぎ せなけいこ作・絵

(一般書)

- 義経 宮尾 登美子著
- 関西大満足の格安温泉宿450件 成美堂出版
- ヤンキー先生のたからもの 義家弘介著

●裏ワザCooking カンタンレシピブック

- 電車男 日本テレビ放送網
- 天使の梯子 中野独人著
- シナン(上下) 村山由佳著
- 裸足の青春(上下) 夢枕獏著
- 真夜中の独りごと イ・チャングユ原作 瀬戸内寂聴著

1月の予定

◎公民館講座	緑書道同好会	14, 28日
実用習字講座	19日	
コーラス教室	19日	
大正琴講座	11, 25日	
ヨガ教室	11, 25日	
トールペイント講座	12日	
エアロビクス教室	23日	
◎サークル団体		
生花同好会	14, 21, 28日	
茶道同好会	18, 25日	
	緑書道同好会	14, 28日
	茜会(詩吟)	12, 19, 26日
	五尺踊り保存会	24日
	パッチワーク	11, 25日
	カラオケ同好会	14, 28日
	フラワーアレンジメント	19日
	絵画同好会	27日
	将棋同好会	22日
	広田句会(俳句)	12, 25日
	緑町ダンス同好会	22, 29日
	寿会民舞	13, 15, 17, 22, 24日

1さいです

()は保護者、地区 敬称略



瀬野 綾花ちゃん
(真理子・長田)



並川 颯哉ちゃん
(幸浩・中田)



長尾 燎ちゃん
(幸宏・中筋)



藤田 琴羽ちゃん
(正義・庄田)



高岡 舜悟ちゃん
(司・堂丸団地)

町のすがた (12月1日現在)	人口	6,305	前年比	-48
	男	3,062		-34
	女	3,243		-14
	世帯数	2,035		+ 6



無料相談

心配ごと相談

①日時と場所＝1月18日(火)午後1時30分～3時30分まで倭文支所、25日(火)午後1時30分～3時30分まで緑保健福祉センター②内容＝民生委員児童委員などが相談をお聞きします。③問い合わせ＝社会福祉協議会 ☎45-1765 (緑保健福祉センターで開設時は電話相談もお受けします。)

高齢者専門相談

①日時＝①年金・保険相談：1月21日(金)午前9時30分～午後4時30分②法律相談：1月14日(金)・28日(金)午後1時～3時②場所＝洲本総合庁舎③内容＝経験豊かな専門相談員が相談に応じます。なお、相談される方は事前に電話連絡が必要です。☎0120-36-7830 (フリーダイヤル)

交通事故相談

①日時と場所＝1月20日(木)午前10時30分～午後4時まで洲本総合庁舎②内容＝交通事故の当事者で困っている方に、専門の交通事故相談員が秘密で相談に応じます。事前に電話で予約してください。☎0120-36-7830 (フリーダイヤル)

国民年金

不審なハガキや電話にご注意を

最近、社会保険庁の関係団体や社会保険職員などを装い、「年金の払い過ぎがあったので過払い分を返金してください。返金していただかないと以後の年金の支給を停止します。」や「保険料の未納分を至急送金するように。」といった不審なハガキや電話についての情報が多数寄せられています。

また、電話でご家族の勤務先の名称・所在地・電話番号を聞き出すなど個人情報の収集が全国的に行われています。

社会保険庁・社会保険事務局・社会保険事務所では、指定銀行に現金振り込みを依頼したり、電話などで個人情報を聞き出すことはありません。このように、不審に思われるハガキや電話、または訪問者がいた場合にはその場で対応せずに相手の所属と氏名、連絡先を確認いただき、明石社会保険事務所 ☎078-912-4916にお問い合わせください。
※ 社会保険事務所の職員や国民年金推進員がご自宅を訪問する際には、必ず身分証明書を携帯していますので、不審に思われたときはまず、身分証明書の提示を求めてください。

お知らせ

神戸寮入寮者募集

①入寮資格＝阪神間に就学・就職する方で、未婚の青年男女または単身赴任者②寮の所在地＝神戸市長田区

房王寺町6丁目2-5③家賃(月額)及び募集数＝Aタイプ10室35,000円、共益費(月額)1,000円④敷金＝寮費の3ヵ月分⑤入寮受付＝1月20日(木)から。満室になり次第締め切ります。⑥入寮期間＝2年⑦申し込み・問い合わせ＝南あわじ市市福永358-1南あわじ市市民生活部市民課 (三原庁舎) ☎43-5023

兵庫県立淡路盲学校 入学児童・生徒募集

①募集区分＝小学部・中学部、高等部本科保健療科・専攻科療科②入学対象＝①両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の方②視力以外の視機能障害が高度な方のうち、拡大鏡などの使用によっても通常の文字、図形の認識が不可能または著しく困難な方③高等部入学者選考＝2月22日(火)④出願期間＝1月31日(月)～2月4日(金)⑤問い合わせ＝兵庫県立淡路盲学校 ☎22-1766

保育所臨時・パート職員の登録について

平成17年4月より、南あわじ市内の保育所(園)に勤務する職員の登録を受け付けます。

①職種＝保育士、調理員②登録資格＝保育士資格を有する者(取得見込者を含む)、調理師または栄養士資格を有する者(取得見込者を含む)③登録方法＝1月11日(火)～31日(月)の間に、『履歴書』と『資格証明書(取得見込証明書)』を南あわじ市健康福祉部福祉課(緑庁舎)へ持参もしくは郵送してください。④申し込み・問い合わせ＝南あわじ市広田広田1064、南あわじ市健康福祉部福祉課(緑庁舎) ☎44-3002

自衛隊採用試験

①種目＝2等陸海空士②身分＝特別国家公務員③応募資格＝18歳以上(高卒見込含)27歳未満の男子④受付期間＝2月1日(火)⑤試験日＝2月5日(土)⑥問い合わせ＝自衛隊淡路募集事務所 ☎24-2449

善意銀行

次の方から善意銀行へ預託がありました。厚くお礼申しあげます。

- ・奥野 忠さん(不藤)
- ・平山 康樹さん(安住寺)
- ・太田多嘉子さん(中田)
- ・平山 茂子さん(長田) …食材
- ・柴田 薫さん(広田南) …食材

ゴミの収集日

◆燃えるゴミ……毎週火・土曜日
1月11、15、18、22、25、29日
燃えるゴミは旧町指定袋(1月末日まで)または南あわじ市指定袋に入

れて「ゴミ集積場」へ出してください。また缶、びん、ペットボトルなど資源ゴミはそれぞれ地域で定められた日時に「資源ゴミ収集ステーション」へ出ししましょう。

関連記事、12ページ

- 透明びん、茶色びん、その他びん ……毎月第2月曜日、1月10日
- 新聞、雑誌、ダンボール ……毎月第3月曜日、1月17日
- ペットボトル、トレイ、衣類 ……毎月第4月曜日、1月24日
- カセットガスボンベ、蛍光灯など ……毎月第5月曜日、1月31日
- その他の缶・ガラス、小型家電類 ……毎月第2金曜日、1月14日
- 粗大ゴミ ……毎月第4金曜日、1月28日

訂正とお詫び

11月号に掲載の緑町長杯少女バレーボール大会の結果は「低学年の部で広田が、6年生の部で倭文が勝利を収めました」の間違いでした。ここに訂正し、深くお詫びします。

おめでた

赤ちゃん	誕生日	保護者	地区
石井 尋斗	11・8	伸明	長田
神田政一郎	11・25	敦司	庄田
岩本 隼人	11・29	康秀	堂丸団地
カニングハム想和	12・3	キョウジユース	みどりが丘

おくやみ

氏名	命日	年齢	地区
山谷 保	11・24	57	長田
太田 貞次	11・26	73	中田
井上こぎく	12・7	95	土井
小林 久恵	12・13	81	不藤
谷口 米一	12・14	91	中筋
橋本みよこ	12・16	91	安住寺
橋本 正雄	12・18	77	広田上

<出生・死亡とも12月19日受付分まで敬称略>

広報クイズ QUIZ

<正解と当選者>
12月号の正解は①171 ②広田 ③18でした。
三木 悦子さん(川向)
長谷 厚子さん(庄田)
秦 富美子さん(広田南)

みどり俳句

音もなく見ゆる限りの露景色	短日の辻に巡査の三三人	刻々と闇のほぐるる白障子	花粉つけ来しセーターの胸高く	振り向いて袖もふりむく七五三	部屋の名がどれも魚の名去年今年	道すがらキャベツを貰ふ冬の空	水音は棚田づたひに石路咲けり	海山の風に吹かるる七五三	石路の花真下に海の紺深む	佛前に銚子一本新走り	矯正の歯並び見せる冬日向	日短か夕日の中の風車	ひよ啼ける過疎の里山あれしまま	柿の葉の散りつくしたる空青し	白壁に水禍の跡や花ハツ手	霜月の闇の奥より仔牛鳴く	短日の夕日まぶしき道路鏡
中谷 のぶ	武久 照美	藤井いつ子	栄 郁代	平山 幸子	玉置 常盤	前川まき糸	幸 久美	片山 敏子	島田たか子	廣地千恵子	鼎 まつ子	萩原 征恵	牛田さやか	山口 光代	的崎 正子	児玉百合子	柏木富美枝

1 健康の行事予定

日	曜	行事名	場所	時間
11	火	成人健康相談	しづおり館	9:00～
〃	〃	足元げんき教室	緑保健福祉センター	9:30～ 13:30～
12	水	むし歯予防教室	倭文保育園 広田保育園	9:30～ 10:30～
〃	〃	リハビリ教室	緑保健福祉センター	13:30～
13	木	母親教室	緑保健福祉センター	13:30～
14	金	むし歯予防教室	広田小学校	9:30～
17	月	糖尿病相談	緑保健福祉センター	9:00～
〃	〃	ダンベル体操& エアロビクス教室	緑保健福祉センター	13:30～
19	水	いきいき教室	緑保健福祉センター	13:30～
21	金	むし歯予防教室	倭文小学校	9:30～
25	火	足元げんき教室	緑保健福祉センター	9:30～ 13:30～
26	水	リハビリ教室	緑保健福祉センター	13:30～
27	木	幼児相談	緑保健福祉センター	13:30～
28	金	10ヵ月児健診	緑保健福祉センター	13:30～
31	月	ツベルクリン反応検査	緑保健福祉センター	13:15～



保健師 西谷 由佳

減ってきた噛む回数

現代は、調理機材の発達や調理方法の工夫、食材の開発によって、食べ物が時代とともに軟らかくなる(軟食)傾向がみられます。軟らかい食事は、噛まなくても食べ物を飲み込むことができます。忙しい現代人には噛む手間が省け、短時間で栄養が取れて合理的なように思えますが、実はそうではありません。

「噛む」という行為は、私たちの脳にさまざまな刺激を与えています。咀嚼の発達は、脳の発達に大きく関係しています。咀嚼の発達は、脳の発達に大きく関係しています。

ちが考えている以上に健康生活に欠かせないものなのです。

噛むことの効用は「ひみこのはがいうぜ」

学校食事研究会の阿部裕吉氏が唱えている「ひみこのはがいうぜ」(卑弥呼の歯がいす。これは)

は 菌の病予防
が がん予防
胃腸の働きを促進
ぜ 全身の体力向上と全力投球
ということを表しています。
卑弥呼といえは弥生時代。
噛まない、噛めなくなった現在、昔の古代食が見直されているのは、しつかり噛まなければ食べられなかった食事に、こんな効用が含まれているからです。
赤ちゃんからお年寄りまで家族全員の健康生活に役立つことばかりですね。

ひとつ口三十回

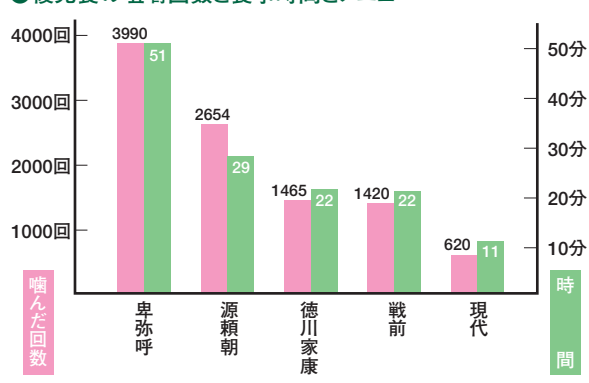
「よく噛まないといけないから」といって、固い食べ物ばかりを食べなければいけないということではありません。

大切なことは「よく噛む」ということ。どんなに噛むことが要求される食べ物でも、急いで飲み込むように食べたのでは、かえって逆効果です。軟らかい食べ物でも時間をかけてゆっくり食べればよいのです。ゆっくり時間をかけて楽しんで食べていけば、噛む回数は多くなります。食事の時は、「さつさと食べなさい」ではなく、「よく噛んで食べなさい」と言いましょう。

目標回数は、ひとつ口三十回です。

今日の食事から家族みんなが始めてみませんか？

●復元食の咀嚼回数と食事時間とメニュー



南あわじ市休日応急診療所当直医		
診療日	昼間(9:00～)	夜間(19:00～)
1月10日	穀内 純江医師	赤池賢次郎医師
1月16日	斉藤 雅文医師	渡辺 優医師
1月23日	友清龍一郎医師	橋田 友孝医師
1月30日	日笠 久美医師	後藤 幸医師

(南あわじ市賀集) ☎53-1536

南あわじ市 1月11日スタート

今月号では、各記事の問い合わせ先などを合併後の南あわじ市の窓口としておりますが、対応は1月11日からとなりますのでご理解のほどよろしくお願い致します。